

新型フロア導入事例

協栄スイミングクラブ町田

泳ぐ、歩く、アクウォークの効果を実感

ヤマハFRPアクウォークを全国初導入

東京都町田市の協栄スイミングクラブは、オープン以来ヤマハFRPプールを約30年使用してきた。本体の経年変化や塩素による色素付着などに加え、プールサイドの劣化や美観の低下が見えはじめていた。また、ウォーキングやアクアエクササイズなど新たなプールメニューも増えたことから、プールフロア面の利便性や安全性への配慮も検討されていた。

リニューアル工事は、1年をとおして一休業期間の長い年末年始を中心に、12月8日から翌年1月10日までの約1ヶ月間で行われた。

プール施設は建物1階にあり、駐車場に隣接した立地を活かすことができ、短期間の施工が可能であった。

プールユニットの搬入は、解体工事準備から10日後の12月18日。そこから約5日間で本体の組み立てが完了し、年内の28日には新しい本体が完成した。

プールフロア面は、全国で初めて導入された「アクウォーク」が採用された。これにより、足元の安定感が増して利用者へのサービスが向上し、高い安全性も確保されたことで、時代にマッチしたプールへと進化した。

また、本体改修に伴い、プールサイドは排水性が高く保温性もある柔らかなラバー素材にしたことで、プール本体とあわせて、より利用者が使いやすいプール施設へと生まれ変わる事ができた。

工事工程とカレンダー

2009年

12/8 解体工事準備開始

12/10 解体工事開始



12/14 底面砂搬入・整地



12/18 プールユニット搬入



12/28 プール仕上げ完了



2010年

1/9 検査・引き渡し



1/11 営業開始

32日間で工事完了

